

計画名： 徳島県こども計画

所属名： こども未来政策課

計画の概要	計画策定の全体のスケジュール										
	第2段階 （骨子を策定）	第3段階 （素案を策定）									
県民参画の時期	令和6年5月	令和6年6月～9月					令和6年10月	令和6年11月 ～令和7年1月	令和6年12月		令和7年3月
県民参画の手法	とくしまこども 未来会議	①意見交換会	②今これ！ とくしま ボックス	③アンケート	④意見聴取（出張 型）	⑤部会	とくしまこども 未来会議	パブリック コメント	①SNSを活用した 意見聴取	②今これ！ とくしま ボックス	とくしまこども 未来会議
対象者	様々な分野から 選出された メンバー （委員数30名）	中学生 ～ 高校生	小学生 ～ 大学生	放課後児童クラブ等の 職員、幼児教育・保育 施設等の職員や保護者	児童養護施設等を利用 するこども	とくしまこども 未来会議の 委員	様々な分野から 選出された メンバー （委員数30名）	県民	小学生 ～ 大学生	小学生 ～ 大学生	様々な分野から 選出された メンバー （委員数30名）
実施内容	計画の方向性や スケジュール等 について意見を 求めた。	県内4校（中3校・ 高1校）に訪問し、 実施計画に盛り込む 項目について意見を 求めた。	ホームページを通じ てこどもの意見表明 に関する事項を中心 に、意見を求めた。	就学前のこどもが思い、 感じていることを接点の 多い大人が代弁する形で 計画に盛り込む項目の 意見を求めた。	県内3施設を訪問し、 声を上げにくいこども の意見を直接聴取し、 計画に盛り込む項目の 意見を求めた。	こどもの意見 聴取結果を元 に計画内容の 検討を進めた。	計画の概要及び こどもに向けて 制作した「やさ しい版」の案を 提示した。	計画の素案を提示 し、広く県民から 意見を募集し、 43件の意見が寄せ られた。	LINEオープンチャット を活用し、計画の 「やさしい版」に対す る意見を求め、110件 の意見が寄せられた。	計画の「やさしい版」 を読んだの県の取組に ついて、アンケートを 実施し、165件の意見 が寄せられた。	寄せられた意見を反映し、 計画案の提示、了承を 受けた。計画の愛称を 「とくしまこどもまんなか 大作戦」と決定した。